

事業名	子どもへの暴力防止プログラム「C A P大人ワークショップ」
団体名	NPO 法人水戸こどもの劇場（水戸市）
連携・協働団体	水戸市教育委員会、水戸市青少年育成推進会議、茨城県子ども家庭課 いばらき子どもの虐待防止ネットワークあい
事業のねらい	子どもの安心・自身・自由の気持ちや権利を核にしたC A P（子どもへの虐待防止プログラム）のアプローチを地域に広げることで、地域の大人のつながり、親の認識を変えて、子どもたちに自己肯定感を高めていくことをねらいとする。
活動の内容	<p>「C A P大人ワークショップ」</p> <p>今日的な問題である「子どもへの虐待防止」において、子どもが自ら守るという合理的で効果的な防止方法を実現するため、親や子どもの周りの人が、子どもとどう関われば良いのかを学んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. 暴力とは何かを理解 2. 子どもがなぜ暴力に遭いやすいかを理解 3. 子どもを暴力から守るために何が必要かを学ぶ <ul style="list-style-type: none"> ① 子どもが自分は大切な存在だと分かる（人権意識を知る）こと ② 暴力について正しい知識や情報を得ること ③ 子どもが大人に相談すること・大人の助けが借りられること、子ども同士の助け合い、大人も家庭も協力し合うこと、助け合えること、専門家の力を借りていいことを知り、共通認識とすること 4. 親や地域の人、子どもの周りにいる大人にできることは何か 子どもへのエンパワメントの関わり（自己肯定感を育てる子どもへの関わり方）を学ぶ <p>第1回　日時 平成25年9月18日（水）10:00～12:00 場所 水戸市福祉ボランティア会館 ミオス 対象 保護者、地域の大人等 24名</p> <p>第2回　日時 平成26年1月23日（水）10:00～12:00 場所 水戸生涯学習センター 対象 放課後子どもプラン指導者 46名</p>
効果及び自己評価	寸劇を見たり、グループトークを行ったりしながら、子どもへの暴力防止について学びつつ、子どもの自己肯定感を育てる子どもへの関わり方を学ぶことができた。両日の参加者の感想の多くが、「内容が具体的でわかりやすかった」「ぜひ子どもたちに伝えたい」「子どもたちとの関わりに役立てたい」というものであった。
問合わせ先	〒310-0911 水戸市見和 1-449-1 NPO 法人水戸こどもの劇場 代表理事 森田 多美子 TEL 029-255-0908
活動の様子	 